■ スペイン語の歌で発音矯正・リスニング力強化 カンターモス 第3回 ■

こんにちは。宮崎です! 今回は第3回目で前回の続き、 No me acuerdo を使ってワークに 取り組んでいきましょう!

- 本講座を実践頂くにあたっての注意事項:
- ・ 本講座ではスペイン語の歌を中心に扱いますので、 出来れば音質の良いスピーカー、ヘッドフォン等を 使用頂くことをお勧め致します。
- ・本講座では YouTube 動画を用いて内容を実践して 頂きますので、必ずインターネットに接続出来る 環境で受講下さい(なお、動画のダウンロードは 法律で禁止されていますのでご注意下さい)。
- ・本講座では個人や企業といった第三者が YouTube 上にアップロードしている動画を活用致します。

このため、稀に動画が削除・変更されることが

ありますので、予めご了承下さい。

・万一動画が削除されている場合は恐れ入りますが ご一報頂けますと幸いです。また、殆どのケースで 曲のタイトル(スペイン語)で YouTube を検索すると 別の動画を見つけることが出来ますのでご協力お願い致します。

■ 今回のアーティスト情報

- ・Adriana Thalía アドリアナ・タリア メキシコ合衆国 Natti Natasha ナティ・ナタシャ ドミニカ共和国
- ・この歌のジャンル レゲトン ラテン・ポップ
- ·活動時期

Adriana Thalía アドリアナ・タリア 1981 年〜現在 Natti Natasha ナティ・ナタシャ 2010 年〜現在

・公式サイト

Adriana Thalía アドリアナ・タリア

https://thalia.com/en/thalia-com-thalias-official-website/

Natti Natasha ナティ・ナタシャ https://www.nattinatasha.com/

今回取り上げる「No me acuerdo」は、 メキシコ人のアドリアナ・タリアと ドミニカ人のナティ・ナタシャの2人の コラボによる歌です。

アドリアナ・タリアの 14番目の アルバム・Valiente(バリエンテ)からの リード・シングルとしてリリースされ、 世界で 500 万枚を超える売り上げを記録。

世界でも人気を博し、2018年夏に ラテン・アメリカで最も再生された 歌となりました。

タリアは雑誌のインタビューの中で、 この歌では女性の自立と強さを歌って いて、歌詞やメロディ全てが大好きだ と語っています。

■ まずは「曲」を聴いてみよう!

Adriana Thalía / Natti Natasha — No me acuerdo https://www.youtube.com/watch?v=iQEVguV71sI *音が出ます。注意して下さい。

上記リンクを右クリックし、「新しいタブで開く」または」「新しいウィンドウで開く」をクリックすると、テキストを開いたまま、別ページで動画を見ることが出来ます。

まずは数回、歌詞の意味などは分からなくても 構わないので、そのまま自然体で歌を聴いて みましょう。

その時、以下の点について注意して 聴いてみましょう:

1. 曲を聴いて、どんなイメージを持ったか?

Primera impresión「第一印象」は大切です
あなたがこの曲を聴いて、どんなイメージを 抱いたのか、どんな感情になったのか等を 意識しながら聴いてみましょう。

2. スペイン語の「音」を意識して聴こう!

日本の歌と比べてどう違うのか? 特に、スペイン語のリズム、強弱(抑揚)、アクセント等々、気になった点、印象に残った点を覚えておきましょう。

そのような「違い」に気付くことが 発音矯正の第一歩となります。

3. スペイン語の「息遣い」や「子音」にも注目しよう!

「音」的な特徴と同様に、歌手の「息遣い」 「子音」に気を付けながら聴いてみましょう。 どこで息を強く吐いているのか、そして「子音」 (a/e/i/o/u といった母音以外の音)で 特徴的なものがないかも、注目してみましょう。

*尚、発音やリスニングに関する詳しい解説は 後程下に記載しますので、そちらを参考にしてみて下さい。

■ リスニング・ワークにチャレンジ!

では、ここからはリスニング・ワークに チャレンジです。以下に歌詞を記載しますが、 部分的に空欄にしていますので、その空欄に どんなスペイン語が当てはまるのか、曲を 聴きながら考えてみましょう。

勿論、現時点でスペルが分からなくても 大丈夫です。分からない時はカタカナで 書いても OK です。また、空欄の部分が なんと言ってるか分からなくても OK です。 後で分かるようになれば、それで OK です。

しかも、これは勉強ではなく 遊びですから、パズルで遊ぶような感じ でチャレンジしてみましょう(^^) 今回のワークでは、 1分13秒から最後までとします。 『No me acuerdo』

作詞:Frank Santofimio, Germán Hernández, Jon Leone, Gaby Music, Mario Caceres, Natti Natasha, Oscarcito, Rafael Pina, Yasmil Marrufo

作曲: Yasmil Marrufo, Frank Santofimio, Mario Caceres, Jon Leone, Oscarcito

Yo solo recuerdo que estaba bonita

Todo el mundo () con mi cinturita

Una dosis de belleza con dinamita
() como la reina Afrodita

Toda la noche perreé (aeh, aeh)
() en la pared (aeh, aeh)

Y no sé que pasó conmigo después

Creo que de tragos me pasé

Puede que tengan razón Pero no grites así Que me duele la cabeza Yo te quiero solo a ti

Para mí tan solo hay uno Pero si te hace feliz Saber que estuve con otro Vamos a decir que sí Pero no me acuerdo, no me acuerdo Y si no me acuerdo, no pasó Eso no pasó Yo no me acuerdo, no me acuerdo Y si no me acuerdo, no pasó Eso no pasó

(), caradura
Dijiste a las diez y llegaste a la una
La otra vez, y ()
Yo también tengo derecho a pasarla bien

Tú no tienes nada que decir, caradura
Dije que a las diez y (

Bueno puede ser que eran las cuatro
(
)

Puede que tengan razón Pero no grites así Que me duele la cabeza Yo te quiero solo a ti

Para mí tan solo hay uno Pero si te hace feliz Saber que estuve con otro Vamos a decir que sí

Pero no me acuerdo, no me acuerdo Y si no me acuerdo, no pasó Eso no pasó Yo no me acuerdo, no me acuerdo Y si no me acuerdo, no pasó Eso no pasó

(No me acuerdo, no me acuerdo, no) (No pasó, eso no pasó)

Y que te monté los cuernos De eso no me acuerdo No pasó, no pasó

■ 歌詞のスクリプトを確認しよう!

さて、あなたはどれだけ聞き取ることが 出来たでしょうか? 以下に、歌詞(全文)を 記載致しますので、答え合わせをしてみましょう。

Yo solo recuerdo que estaba bonita Todo el mundo loco con mi cinturita Una dosis de belleza con dinamita Atractiva como la reina Afrodita Toda la noche perrié (aeh, aeh) Con la mano en la pared (aeh, aeh) Y no sé que pasó conmigo después Creo que de tragos me pasé

Puede que tengan razón Pero no grites así Que me duele la cabeza Yo te quiero solo a ti

Para mí tan solo hay uno Pero si te hace feliz Saber que estuve con otro Vamos a decir que sí

Pero no me acuerdo, no me acuerdo Y si no me acuerdo, no pasó Eso no pasó Yo no me acuerdo, no me acuerdo Y si no me acuerdo, no pasó Eso no pasó

Tú no tienes nada que decir, caradura Dijiste a las diez y llegaste a la una La otra vez, y me quedé esperándote Yo también tengo derecho a pasarla bien

Tú no tienes nada que decir, caradura Dije que a las diez y llegué a las tres Bueno puede ser que eran las cuatro Fui a pasarla bien un rato

Puede que tengan razón Pero no grites así Que me duele la cabeza Yo te quiero solo a ti

Para mí tan solo hay uno Pero si te hace feliz Saber que estuve con otro Vamos a decir que sí

Pero no me acuerdo, no me acuerdo Y si no me acuerdo, no pasó Eso no pasó Yo no me acuerdo, no me acuerdo Y si no me acuerdo, no pasó Eso no pasó

(No me acuerdo, no me acuerdo, no) (No pasó, eso no pasó)

Y que te monté los cuernos De eso no me acuerdo No pasó, no pasó

■ 歌詞の和訳と覚えるべき語句・表現!

*本講座はスペイン語学習が目的ですので、 敢えて芸術的な訳はせず、シンプルな訳と します。また、意訳も含まれますので ご了承下さい。

また、歌の中で同じ歌詞が出てくることが ありますが、一度出てきた歌詞の日本語訳 と解説は、割愛させて頂きます。

Yo solo recuerdo que estaba bonita 「可愛かったことだけは覚えている」

recuerdo que~で「~を覚えている」「~を思い出す」 ここでは、que 以降は、estaba(estar 動詞の過去形:線過去)となっています ね。

bonita は、ここでは女性に対する可愛さに言及していますが、 スペイン人の方は guapa という傾向があります。

Todo el mundo loco con mi cinturita 「みんな私に夢中」

Todo el mundo は「世界中」ではなく「みんな」ということ。 この使い方は頻繁にされるので、覚えておきましょう。 loco は「気が狂った」「常軌を逸した」という意味のほかに、loco con~で「~に夢中である」という意味でも使われます。

ここでは、loco con mi cintura と歌っていますが、直訳すると「みんな私の腰に夢中だ」となるのですが、つまり、やや性的なニュアンスを含んでいると見て良いでしょう。

ただ、ここでは「私に恋している」「みんな私が好き」という感じにしておき ましょう。

Una dosis de belleza con dinamita

「ダイナマイトいっぱい美しさ」

dosis というのは、薬の服用量などの表現で使われることが多いのですが、 ここでは dosis de~「大量の~」という感じで使われています。

dinamita:ダイナマイト

ただ、ここでは、本当に「ダイナマイト」と言っているというよりは、 美しさを「ダイナマイト」で表現していると捉えると良いでしょう。

Atractiva como la reina Afrodita

「アフロディタ王女のような魅力」

Atractiva は atractivo の女性形の形容詞で「魅力的な」という意味ですね。

como は色々な使い方がありますが、ここでは「~として」という表現で使われています。

reina:女王 王妃

Afrodita は。ギリシャ神話に出てくる古代の愛・美貌・願いの女神のこと

Toda la noche perrié

「一晩中踊った」

perrié というのは、訳がわからないですね(^ ^)
原型は perrear または perriar だそうで、最近できた造語で、「踊る」という 意味ですね。こんなのは、知っている日本人はまずいないでしょう。

Con la mano en la pared

「壁に手をついて」

そのまま覚えましょう。
con la mano en la cabeza であれば「手で頭をかかえて」
con la mano en el pecho であれば「胸に手を当てて」
という感じになります。

Y no sé que pasó conmigo después

「それから、その後、私に何があったのか分からない」

no sé qué pasó「何があったのか分からない」

conmigo「私と一緒に」

después は「後で」 después de〜だと「〜の後で」

Creo que de tragos me pasé

「飲んで過ごしたんだと思う」

creo que~で「~と思う」という、超基本だけど大事な構文ですね。

de tragos の部分は dar「与える」の過去形の dé とも聞こえなくはないですね。いずれにしても、trago は「お酒」、me pasé は「過ごした」ということなので、「お酒を飲んで過ごした」という感じですね。

Tú no tienes nada que decir, caradura 「あなたは何もいうことがないのね」

(Tú) no tienes nada que decir「何も言う(話す)ことがない」 Tú と言っているのは、「あなた」を強調しているのです。

no tengo nada que decir だと「(私は)何も言う(話す)ことはない」 tiene と tengo、動詞の活用の違いで主語が変わるのがスペイン語ですね。

caradura(cara dura)は直訳すると「恥知らず」「面の皮が暑い」という、軽蔑したニュアンスがあります。

Dijiste a las diez y llegaste a la una

「(あなたは) 10 時って言ったのに、1 時にきた|

dijiste は decir「言う」、llegaste は llegar「着く・到着する」の過去形(点過去)ですね。

a las~, a la~は「~時に」「~時から」と言う時間の表現ですね。 **1時**、もしくは**1時台**の時間の場合は **a la~**, それ以外の時間(**2 時以降)**は **a** las~と表現します。

La otra vez, y me quedé esperándote 「今度も、あなたを待ってた」 otra vez「もう一度・再び」

me quedé+現在分詞(~endo)「~し続けていた」「ずっと~していた」

ここでは、esperar が esperando と現在分詞になっていますね。Esperándote なので「あなたを待っていた」ということですね。

Yo también tengo derecho a pasarla bien

「私にも楽しく過ごす権利はある」

tengo derecho a+動詞原型で「~する権利がある」

pasar bien で「楽しく過ごす」「素晴らしい時間を過ごす」

細かいことを言うと、ここでは pasarla bien となっています。
が、ここで深く掘り下げるから、余計に訳がわからなくなるのです。

言葉は悪いですが、「そんなものだ」くらいにしておきましょう。

Tú no tienes nada que decir, caradura

「あなたは何もいうことがないのね」

Dije que a las diez y llegué a las tres

「(私は) 10 時といったのに 3 時に来た |

今度は、同じ「言った」という過去形(点過去)でも、dije なので「(私が)言った」ということですね。

Bueno puede ser que eran las cuatro

「4 時だったかもしれない」

bueno は、ここでは特に意味のない、間を繋ぐような感じで使われています。 敢えていうとすれば「そうねぇ」という感じです。

puede ser que~で「~かもしれない」

可能性について表現しています。

eran は ser 動詞の過去形ですね。

Fui a pasarla bien un rato

「少し楽しい時間を過ごしに行った」

ir a~で「~に行く」

ir a+動詞原型で「~しに行く」 fui a なので「~しに行った」、過去形ですね。

un rato「少し(の間)|

■ 歌詞と発音は、こうだ!

リスニングのワークで既に歌詞を確認していますが、

以下に、歌詞と発音を記載いたしますので、是非、 大きな声で歌ってみて下さい

○

Yo solo recuerdo que estaba bonita

ジョ ソロ レクエルド ケ スタバ ボニタ

estaba「エスターバ」は「スタバ」、bonita「ボニータ」は「ボニタ」という 感じで歌われていますね。

Todo el mundo loco con mi cinturita

ト エル ムンド ローコ コ ミ スィトゥリタ

todo el mundo は本来は「トード(トド)エル ムンド」ですね。 cinturita 「スィントゥリータ」は「スィトゥリタ」と言うと上手く歌えそうですね。

Una dosis de belleza con dinamita

ウナ ドズィ デ ベジェサ コン ディナミタ

dosis は本来は「ドスィス」ですが「ドズィ」と音が濁り、最後の「ス」は 殆ど発音されていないように聞こえますね。

Atractiva como la reina Afrodita

アトラクティバ コーモ ラ レイナ フロディタ

Afrodita「アフロディータ」の「ア」は殆ど発音されていません。 この部分は、全体的に早口加減が難しいですね。

Toda la noche perrié (aeh, aeh)

トア ラ ノチェ ペリエ

Toda la noche も本来は「トーダ ラ ノチェ (ノーチェ)」ですね。

Con la mano en la pared (aeh, aeh)

コン ラ マノ ラ パレ

en は完全に省略されていますね。

pared「パレ」で、最後のdは発音しないのがスペイン語のルールですね。

Y no sé que pasó conmigo después

イ ノ セ ケ パソ コンミゴ デスプエス

conmigo は「コンミーゴ」ですね。この歌では、「ン」を弱く発音すると上手 くいきますよ₩

Creo que dé tragos me pasé

クレオ ケ デ トラゴス メ パセ

tragos「ス」は微かに発音されている感じですね。

Puede que tengan razón

プエデ ケ テンガン ラソン

Pero no grites así

ペロ ノ グリテスァスィー

Que me duele la cabeza

ケ メ ドゥエレ ラ カベッサ

Yo te quiero solo a ti

ジョ テ キェロ ソロ ア ティ

Para mí tan solo hay uno

パラ ミ タン ソライ ウノ

Pero si te hace feliz

ペロ スィ テ アセ フェッリース

Saber que estuve con otro

サベル ケ ェストゥベ コン ノートロ

Vamos a decir que sí

バモスァ デスィール ケ スィ

Pero no me acuerdo, no me acuerdo

ペロ ノ メェ アクェルド ノ メェ アクェルド

Y si no me acuerdo, no pasó

イ スィ ノ メェ アクェルド、ノ パソ

Eso no pasó

エソ ノ パソ

Yo no me acuerdo, no me acuerdo

ジョ ノ メェ アクェルド、ノ メェ アクェルド

Y si no me acuerdo, no pasó

イ スィ ノ メェ アクェルド、ノ パソ

Eso no pasó

エソ ノ パソ

Tú no tienes nada que decir, caradura

トゥ ノ ティエネ ナダ ケ デスィール、カダドゥラ

tienes「ティエネス」は、最後の「ス」が殆ど発音されていません。

Dijiste a las diez y llegaste a la una

ディヒ ジャラス ディエス イ ジャガス ジャ ラ ウナ

この部分は、完全にこの歌専用の発音になっていますね。 でも、早口の人が話すと、こんな感じに聞こえることはあるでしょう。

一般的会話だと

「ディヒステ ア ラス ディエス イ ジェガステ ア ラ ウナ」です。

La otra vez, y me quedé esperándote

オトラ ベス、イ メ ケデ エスペランドテ

歌詞の引用として参考にしたところ、La otra vez となっていましたが、元々、Otra vez「オートラ ベス」で良いかもしれませんね。

esperándote の部分の「ン」は弱く発音すると良いです。

Yo también tengo derecho a pasarla bien

ヨ タビェン テンゴ デレチョ ア パサラ ビェン

Yo「ジョ」は、国によっては「ヨ」と発音する国もあります。

早口になると、también「タンビエン」は「タビェン」となるのですね。 同じく、pasarla bien「パサールラ ビエン」の部分も早口になると 「パサラ ビエン」という感じですね。

Tú no tienes nada que decir, caradura

トゥ ノ ティエネ ナダ ケ デスィール、カダドゥラ

Dije que a las diez y llegué a las tres

ディヘ ケァラス ディエス イ ジェゲ ア ラス トレス

a las の部分は「ア」を弱く発音すると、上手く歌えますね。

Bueno puede ser que eran las cuatro

ブェノ プェデ セル ケ ラン ラス クァトロ

Bueno と puede の部分は「エ」を弱く発音する感じですが、やや極端ですが、「ベノ」「ペデ」という感じだと歌いやすいですね。

eran「エラン」は「エ」が殆ど発音されていません。

Fui a pasarla bien un rato

イ ア パサラ ビェン ウン ラート

この辺りは超早口ですね(^ ^)

Puede que tengan razón

プエデ ケ テンガン ラソン

Pero no grites así

ペロ ノ グリテスァスィー

Que me duele la cabeza

ケ メ ドゥエレ ラ カベッサ

Yo te quiero solo a ti

ジョ テ キェロ ソロ ア ティ

Para mí tan solo hay uno

パラ ミ タン ソライ ウノ

Pero si te hace feliz

ペロ スィ テ アセ フェッリース

Saber que estuve con otro

サベル ケ ェストゥベ コン ノートロ

Vamos a decir que sí

バモスァ デスィール ケ スィ

Pero no me acuerdo, no me acuerdo

ペロ ノ メェ アクェルド ノ メェ アクェルド

Y si no me acuerdo, no pasó

イ スィ ノ メェ アクェルド、ノ パソ

Eso no pasó

エソ ノ パソ

Yo no me acuerdo, no me acuerdo

ジョ ノ メェ アクェルド、ノ メェ アクェルド

Y si no me acuerdo, no pasó

イ スィ ノ メェ アクェルド、ノ パソ

Eso no pasó

エソ ノ パソ

(No me acuerdo, no me acuerdo, no)

(No pasó, eso no pasó)

Y que te monté los cuernos

イ ケ テ モンテー ロス クエルノス

De eso no me acuerdo

デ ソ ノ メ アクエルド

No pasó, no pasó

ノ パソ、ノ パソ

はい、それでは今日はここまで。 今回は歌という特徴もありますが、 早口で歌われている部分も多く、 一般的会話よりも聴き取りが 難しかったかも知れません。

でも、気にする必要はありません。 早口の人が話した場合は、こんな感じに 聞こえるんだ、という感じで捉えておけば 十分です。

早口の部分は、歌おうとして口が こんがらがりそうになるというか、 絡まりそうになる人も多いでしょう

では、また次回の第4回では 別の歌に取り組んでいきましょう。

お疲れ様でした。